

---

# 失語症のある人の支援とは

失語症の言語症状

失語症者の困っていること

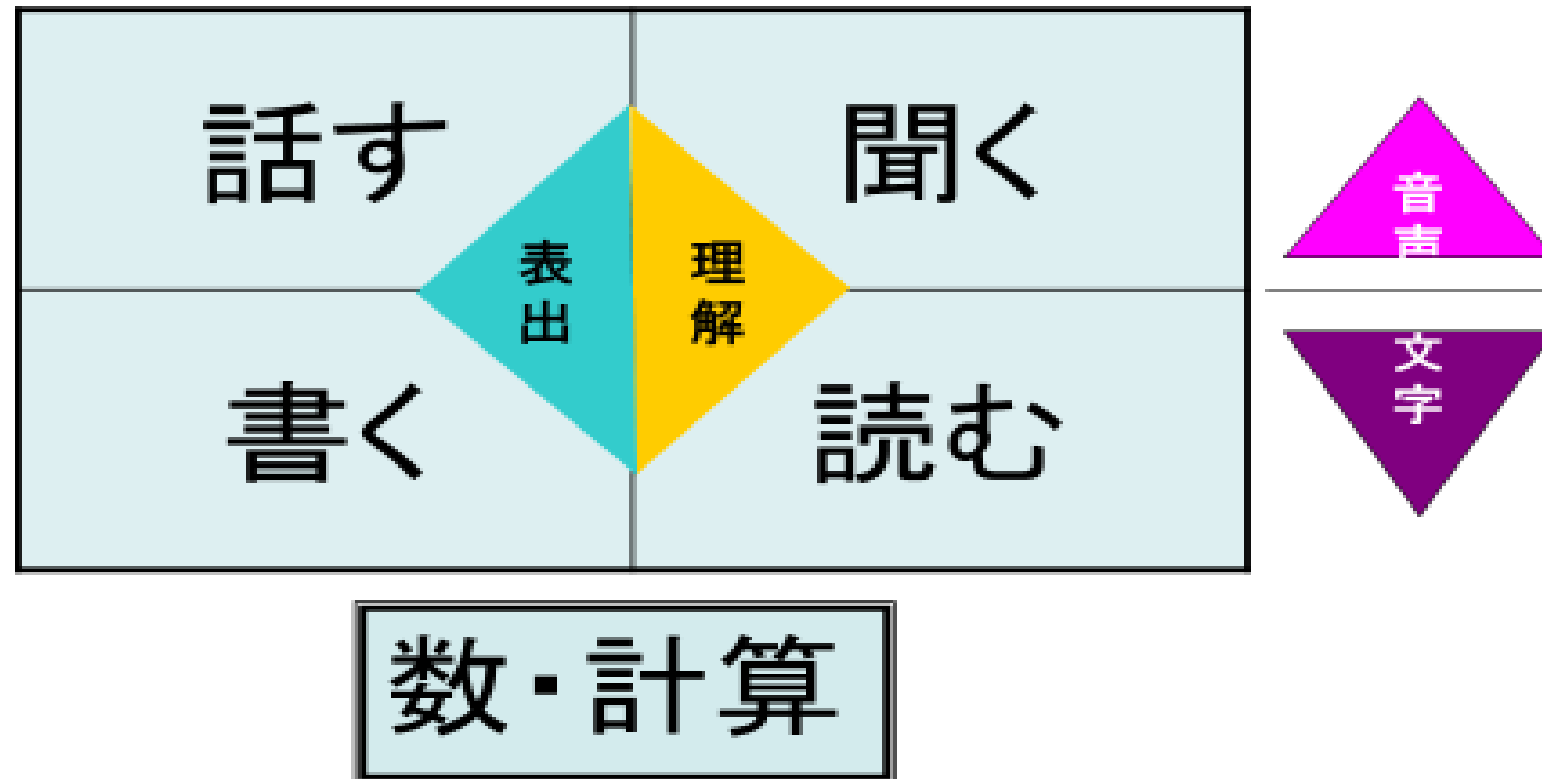
失語症者のあったらいいな！こんな機器

## 失語症のある人が当たり前の日常を取り戻すためには

- 現代の情報社会にあって、人と人とのコミュニケーションのほとんどすべての部分で障害のある失語症。単に、言葉（語）を失っただけではない、さらに、その障害を克服するためには、個人個人の症状に適した方法が必要となっています。
- 約50万人もいると推察されている失語症のある方々の日常を取り戻すために、一人一人の症状に適応する機器の開発は、失語症のある方々が失った人生の時間を取り戻す支援になります。

# 失語症の言語症状

ことばのすべての側面に障害が出現



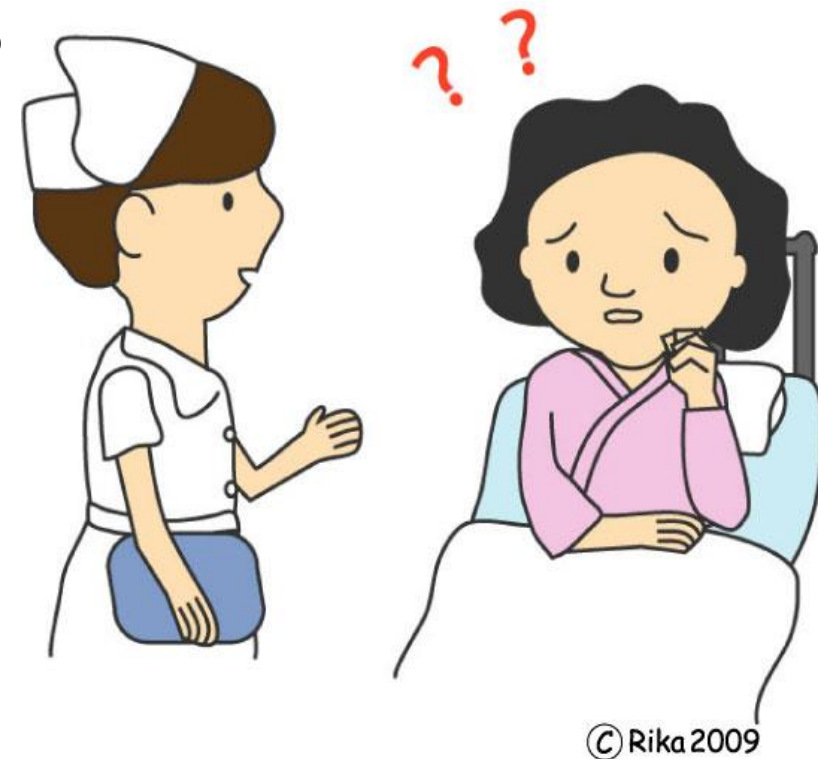
## 話すことが困難（音声）

- ・ 言いたいことを思い浮かべられるが  
**言葉として出しにくい。**
- ・ 思っていることと  
違う言葉が出てしまう
- ・ 軽度でも、話を要約することや  
複雑な内容を話すことは  
困難になります。



## 聞いて理解することが困難（音声）

- 早口や長文で話されると理解する事が困難。
  - 一度に沢山の内容を聞きることが困難。
  - テレビのニュースやドラマの理解が困難。
- （要約文字テロップは有効）**
- 話の内容を覚えていることが困難。



## 書くこと（文字）

- 名前や住所を書くのが難しい
- 自分の気持ちを文字で表現できない。ひらがなが特に難しいが漢字は一部書ける方が多い。
- 長い文章を書くのが難しい。



## 読んで理解すること（文字）

- 文章を読んで意味を理解することが難しい
- 長い文章は理解しにくい
- かな文字は特に難しい
- 新聞・雑誌・本も正確に理解することは難しい
- 説明書等も長い文では理解できない



## 日常生活を過ごすうえで解決できるとよいこと（1）

- 家族や友人が話をしていることを正しく理解する。一緒に笑えるようになる（家族団らんの輪に入りたい。友人との会話を楽しみたい）
- 一人で出かける事
- テレビや劇場でお笑いや落語を楽しむ事（映画の字幕のようなものがある事）
- スマートフォンを使いこなす事。
- SNSを活用したい事
- メールをする事、手紙やFAXを利用できる事
- 銀行（ATM）や郵便局等の利用する事



## 日常生活を過ごすうえで解決できるとよいこと（2）

- スーパーのセルフレジや交通機関のタッチパネルの操作方法がわかりやすくなること → 聞くことも困難
- 診察の際や薬局で医師など医療スタッフの言っていることがわからない  
(一人で診察に行っても、痛みや辛さが伝わらない、検査の指示がわからない、呼び出しがわからない、など)
- お金の計算（特に小銭等お釣りを計算すること）
- 買い物（買い物のリストがあっても、正しいものを買えるか、表示の理解）  
Ex) 「ほうれん草」とメモをしても 正しくほうれん草を買っているか
- 料理（レシピの理解を含む）
- 留守番（電話の対応、荷物の受け取り、訪問者への対応等）

## 日常生活の中で解決できるとよいこと（3）

- 会や会議などの議論や話題が理解できるようになるとよい
- 書いてある文章が、理解できるとよい  
（新聞や映画の字幕、本を読んだり、友達の手紙を読んでみたい）
- 書いてある数字が、理解できるとよい（運賃や、商品の価格等）
- 子供の連絡帳、プリントの理解、宿題を見てあげること
- 子供の父母会や学校の面談に行っても、担任の言っていることが理解できず質問もできない。  
（こどもの進学等、将来がとても気がかり）友達もできない(いわゆるママ友)
- 言葉がすんなり出てくれるといい。
- 何か起こった時に周囲に助けを求めること
- SM、SBカフェには行けないけど、DTカフェは行きやすい。（前者は手元にメニューがなかったり、カタカナ表記が多かったりする）

## コロナ禍で、益々困難が増えたこと

- 店員の数が減ったことや接客時間の縮小で、タッチパネルや、メモ用紙に書くなどの注文形式が増えて、全ての行動に制限が出てきた
  - 中には（特に若い方）タッチパネルのほうが操作しやすく、注文しやすくなったという方も
- 人との対話が減ることで、関係が希薄になり、親身になって言葉を理解してくれる機会が減った
  - 人に尋ねることがしにくい世の中に
  - マスク越しの対話で、相手の声が聞き取りづらい、表情が読み取りづらい、感情が伝わらづらい
  - リモートでのやり取りが多くなり、（使い方がわかっても）伝わりづらい

## 就学時等に解決できるとよいこと

- 友達と楽しく過ごすことができること(周囲の失語症への理解)
- サークルや部活動への参加
- 教科書や板書の内容を理解すること
- ディベートの授業を理解する事、他者の意見を理解し自分も発言する事
- テストを受ける際（受験時）の困難（問題を理解する、読み、書き等）
- 先生の口頭指示や、大勢の人の中で話を聞くこと
- ノートテイクを確実にする、あるいは補助するものがある事
- 通学の際、緊急発生時に何が起きているのか理解すること、またそれにかかわる対応（駅員に尋ねるなど）
- 各種資格取得に関わる資格試験の受検の際の失語症者へ配慮

## 就労時に解決できるとよいこと

- 失語症への理解
- 電話に出る→メモを取る
  - 適切に対応する（自分で対応する、他につなぐ等）
- 通勤の際、緊急発生時に何が起きているのか理解すること、またそれにかかわる対応（駅員に尋ねるなど）
- 会議中、発言者がわかり、会議の内容が理解できること
- 仕事の手順の理解ができること
- 口頭での指示の理解ができること
- 臨機応変に対応すること
- 書類の内容を理解できるもの

# あったらいいな！と思うもの

- 電車、バス車内の字幕の理解 できるもの
- 機器（失語症のことを理解し機器の操作方法を教えてくれる人、物、機器の操作方法がわからないときにすぐに助けてくれる人がいることが前提
- 話をしていることを要約して文字で示してくれる（テレビも同様）  
例）洋画の字幕のようなもの UDCastの失語症者版
- 話の内容を正しく理解できているか確認できるもの
- 書いたことや伝えたことが正しいか判断してくれる（内容を含め）  
例）「うどん」と伝えたいのに「そば」と言ってしまうかどうか確認できるもの
- 電話（相手が話をしていること）の内容が要約して表示されるもの
- メモを取ってくれるもの
- 物の名前を教えてくれるアプリ（Google LENS?）
- 会話のスピードを調節してくれる、または要点を要約して伝えてくれる

---

**失語症のある方の困難解決のための  
コミュニケーション支援機器開発で  
失語症のある方が  
それらを自ら使用することで、  
社会参加の手助けになる事が望まれます。**

1人でも多くの失語症のある方が  
笑顔で社会参加を実現できるように

ご支援をよろしくお願いいたします。

